

2021年12月28日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社  
代 表 者 代表取締役会長兼社長 若山 健彦  
(コード：6862、東証 JASDAQ)  
問 合 せ 先 取締役経営企画部門長 三宅 哲史  
兼 管 理 部 門 長  
( TEL 03-5847-2030 )  
<https://www.minato.co.jp/>

### 株式会社エクスプローラの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社エクスプローラ（以下、「エクスプローラ」といいます。）の全株式を取得して100%子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件は適時開示基準には該当しませんが、有用な情報と判断し任意開示を行うものです。そのため、適時開示の際に必要なとされる事項・内容を一部省略して開示しております。

#### 記

##### 1. 株式の取得の理由

当社グループは、メモリーモジュールの製造・販売事業、テレワークの浸透により普及が広がっているデジタル会議システム関連機器の販売・保守事業、PC周辺機器やeスポーツ向けゲーミング関連製品の販売、半導体デバイスへのプログラム書込み装置や自動プログラミングシステムの製造・販売及びプログラム書込みサービス、タッチパネル等ディスプレイ関連商品の販売、IT技術者派遣やシステム受託開発等を手掛けております。

また、当社はデジタル分野において技術力のある他企業との連携やM&Aを進めることでコンソーシアム（共同体）を形成し、これを拡大することでシナジー創出を図り、企業価値向上を目指すことを柱とした「デジタルコンソーシアム構想」を成長戦略に掲げております。

一方、エクスプローラは、画像・音声処理システム開発における高い技術力をコアとして、産業・医療・放送・通信・車載関連機器等の幅広い分野で豊富な開発実績があり、ソフトウェア及びハードウェアの仕様設計等の製品開発から筐体を含めた量産製造まで一貫した開発サービスを提供しております。また、画像関連製品の開発・製造・販売事業等も長年手掛けております。

AI・5G・クラウドシステム等の最新技術を活用した開発に取り組んでいるエクスプローラを当社のコンソーシアムに加えることで、今後ますます拡大が見込まれる高精細映像・音声の伝送分野のほか、物体認識や障害物判定等の需要が高まっているIoT分野や車載関連分野でのソフトウェア開発等を強化するとともに、当社グループが現在手掛けるシステム開発事業、テレワークソリューション事

業、インテリジェント・ステレオカメラ事業等の画像関連事業等でのシナジー創出も期待できることから、このたびの株式取得は当社グループの企業価値向上に資するものと判断しております。

なお、エクスプローラは現在、株式会社レスターホールディングス（代表取締役 CEO：今野 邦廣、東証第一部 3156、以下、「レスターホールディングス」といいます。）の連結子会社である株式会社 P A L T E K（代表取締役社長：高橋 忠仁、以下、「P A L T E K」といいます。）の 100%子会社であります。このたびの株式取得の相手方である P A L T E Kとは、エクスプローラと P A L T E Kがシステム受託設計の分野における重要な事業パートナーであるとの認識のもと、相互の人材交流や顧客に対する共同営業・提案等を行うことを含め、今後も両社が協業を続けることについて合意しております。

またエクスプローラの事業分野以外におきましても、P A L T E Kを含むレスターホールディングスのグループ各社と当社グループ各社が新たな協業体制を構築し、お取引先様により一層の価値を提供できるように取り組んでまいります。

当社はデジタルコンソーシアムで未来の社会を創造することを目指し、今後も新しい技術とマーケットに挑戦し続け、企業価値の向上に繋げてまいります。

## 2. 異動する子会社（エクスプローラ）の概要

(1) 名 称	株式会社エクスプローラ			
(2) 所 在 地	北海道函館市桔梗町 379-22 函館テクノパーク内			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 矢吹 尚秀			
(4) 事 業 内 容	ソフトウェア設計、ハードウェア設計・製造、ODM/EMS（開発設計受託）、自社製品設計・製造（コーデック製品等）			
(5) 資 本 金	13 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1992 年 3 月 25 日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 P A L T E K 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2018 年 12 月期	2019 年 12 月期	2020 年 12 月期
	純 資 産	128 百万円	240 百万円	259 百万円
	総 資 産	346 百万円	482 百万円	484 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	493, 531 円	924, 056 円	999, 916 円
	売 上 高	487 百万円	899 百万円	473 百万円
	営 業 利 益	8 百万円	132 百万円	17 百万円
	経 常 利 益	7 百万円	131 百万円	27 百万円

親会社株主に帰属する 当期純利益	6百万円	111百万円	19百万円
1株当たり当期純利益	23,145円	430,525円	75,859円
1株当たり配当金	－円	－円	－円

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社PALTEK		
(2) 所 在 地	神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12 新横浜スクエアビル 6階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 忠仁		
(4) 事 業 内 容	半導体および関連製品販売事業、デザインサービス事業、ソリューション事業		
(5) 資 本 金	310百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1982年（昭和57年）10月14日		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社レスターホールディングス 100%		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	当社の関係会社と当該会社との間には、製品の仕入れ等の取引関係があります。	
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株（議決権の数：0個、議決権所有割合：0%）
(2) 取 得 株 式 数	260株（議決権の数：260個、議決権所有割合：100%）
(3) 取 得 価 額	秘密保持義務に係る本件株式取得の相手先との協議により、開示を差し控えております。なお、取得価額の算定根拠につきましては、「5. 取得価額の算定根拠」に記載の通りです。
(4) 異動後の所有株式数	260株（議決権の数：260個、議決権所有割合：100%）

### 5. 取得価額の算定根拠

当社はエクスプローラの株式価値算定にあたり、当社から独立した第三者算定機関である株式会社赤坂国際会計（東京都港区元赤坂一丁目1番8号、代表取締役 黒崎知岳／山本顕三）にその算定を依頼し、当該第三者機関は、複数の株式価値算定手法の中からエクスプローラの株式価値算定にあたり採用すべき算定手法を検討のうえ、エクスプローラが継続企業であるとの前提にて、エクスプローラの事業計画に基づいたDCF法、及び類似会社比較法を用いて株式価値を算定しました。当社は当該第三者算定機関による株式価値評価額を参考として、取得価額を合理的に決定しております。

## 6. 日 程

(1) 取締役会決議日	2021年12月28日
(2) 契約締結日	2021年12月29日(予定)
(3) 株式譲渡実行日	2021年12月30日(予定)

## 7. 今後の見通し

本件株式取得に伴う2022年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上